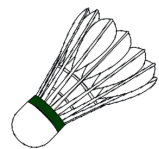




あいさつ

静岡県バドミントン協会
会長 石川博義

新年明けましておめでとうございます。
2016の年頭に当たり会員の皆様のこの1年のご活躍をこころよりお祈り申し上げます。
今年は、リオ・オリンピック、パラリンピックの年であります。
これは、単にオリンピックイヤーということだけでなく、2020年の東京オリンピック、パラリンピックに向けての大事な出発年としてこころしなければならぬ年だと思えます。近年、日本のバドミントンも世界で優秀な成績を収め頼もしいかぎりです。是非リオ・オリンピックに一人でも多くの選手が出演して、金メダルを獲得して、東京オリンピックに向けて大きな弾みをつけてほしいものです。
我が静岡県に目を向けると、昨年は国が進めているオリンピック事前合宿の一環として台湾バドミントンチームの合宿が県営このはな体育館と静岡中央体育館で行われました。我々も初めての経験で戸惑いもありそれについての問題点も多くあり反省すべき点が多々ありましたが、多くの方々のご協力により終了することが出来まして、少しオリンピックムードに浸れたかなと思えます。また、2018年に静岡インターハイが浜松で開催されます。高体連を中心に鋭意準備を進めていますが、まだ会場の最終決定を見ない状況です。静岡で開催となれば、地元選手の活躍が期待される訳ですが、今年の新1年生が中心となるわけですから、この選手強化も考えて行かなければ。選手ばかりでなく多くの高校生が関わっていくので線審を含めてこの養成も進めて行かなければなりません。2019年には、全国レディース大会も控えています。ここ数年は会員の皆様に大いに活躍して頂く場が沢山あります。どうかこれらの事業が成功できますように、準備の段階からのご協力を切にお願い致します。



バドミントンの県高校新人大会で男子団体、2年男子ダブルス、2年男子シングルス3冠を4年ぶりに達成し、15日から始まる東海大会に出場する部員たちを指導する。監督に就任して8年目。伊東高バドミントン部OB。48歳。
—東海大会の目標は。「他県の出場チームは手こわく、これまで東海大会は鬼門だった。一つずつ勝ち上がり、多くの部門で全国切符の獲得を狙う。大舞台を経験することで、選手の成長にもつながれば」
—チームの特徴は。「例年になく選手層が厚い。レギュラーと控え選手の力の差が小さく、互いに競い合っている。大会では強豪校と連戦になる。足腰の強化など体力面を充実させ、最後まで集中して戦えるようにしたい」
—母校を率いる思いは。「育った学校で指導を執ることにやりがいを感じる。コート内を動き回り続ける過酷なスポーツ。スピードとパワーが正面からぶつかり合うため、その両方の能力を鍛える必要がある。狙い打ち技術や集中力、体力も大切だ」

東海大会に臨む伊東高バドミントン部監督

いわさわ たけし さん (伊東市)
岩沢 猛 さん



この人

「育った学校で指導を執ることにやりがいを感じる。コート内を動き回り続ける過酷なスポーツ。スピードとパワーが正面からぶつかり合うため、その両方の能力を鍛える必要がある。狙い打ち技術や集中力、体力も大切だ」

静岡新聞平成 28年 1月 14日(木曜日)掲載



上野名誉会長御夫妻とレディース連盟の皆さん

～試合結果～

第10回全日本レディース
バドミントン競技大会(個人戦) 鳥取県
平成 27年 12月 11日～13日
コカ・コーラウエストスポーツパーク他
Dブロック (91～100歳)
3位 山本晴世 (スルガウイングス)
小林朋子 (桔梗)
Fブロック (111歳以上)
4位 太田清子・湯山浩子 (未来)

第6回 静岡県中学生バドミントン新人大会 平成 27年 10月 17日 富士川体育館

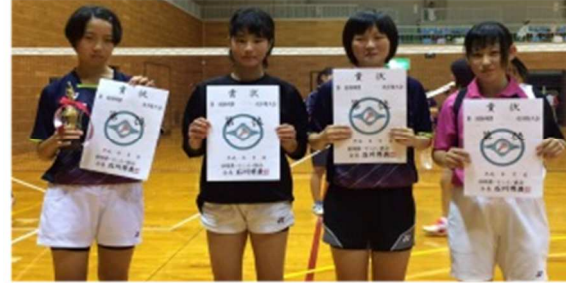
男子シングルス ベスト4
優勝 平岡 佑太 (門野)
2位 福田 陸大 (門野)
3位 海野 凌我 (富士宮二)
3位 高柳 大輔 (星陵)

男子ダブルス ベスト4
優勝 土井大和・竹田侑司 (富士宮四)
2位 渡邊 峻・森 遼太 (富士宮四)
3位 影山幸紀・早川倫矢 (星陵)
3位 三好遼亮・小川拓真 (門野)



女子シングルス ベスト4
優勝 三好 蒼 (伊東南)
2位 鈴木 彩也花 (焼津大村)
3位 原 玲 (富士宮四)
3位 井上 七海 (伊東南)

女子ダブルス ベスト4
優勝 石上瑠奈・鈴木愛実 (常葉菊川)
2位 内田優衣・深津梓花 (広幡)
3位 橋口未那津・石川星奈 (富士根南)
3位 杉本和佳菜・長谷茉紘 (伊東南)



新人男子シングルス ベスト4
優勝 米原拓海 (梅ヶ島)
2位 西山叶登 (富士宮四)
3位 佐藤諒也 (門野)
3位 榎本一心 (富士根南)

新人女子シングルス ベスト4
優勝 岡本清楓 (静岡豊田)
2位 望月ひかる (富士宮四)
3位 石神佳音 (安東)
3位 藤田琴羽 (服織)



第16回 全日本中学生バドミントン選手権大会 平成 28年 3月 20日(日)～23日(火) 会場 宮崎県宮崎市

目標 予選通過！！

監督 岩渕 智紀 (富士宮四)
コーチ 吉田 将紀 (常葉菊川)
選手 平岡 佑太 (門野) 三好 蒼 (伊東南)
福田 陸大 (門野) 鈴木 愛実 (常葉菊川)
土井 大和 (富士宮四) 石上 瑠奈 (常葉菊川)
竹田 侑司 (富士宮四) 鈴木彩也花 (焼津大村)

